

2026年3月27日  
名鉄E Iエンジニア株式会社

ペロブスカイト太陽電池発電の実証実験に参画します  
～ 中部地区初となる鉄道施設の活用 ～

名鉄E Iエンジニア株式会社（本社：愛知県名古屋市 代表取締役社長 浅野直宏）は、愛知県が設立した「あいちペロブスカイト太陽電池推進協議会」において、実証実験を行う民間企業に選定されました。本実証実験では、名鉄神宮前駅に株式会社アイシンが開発した軽量で柔軟性に優れたペロブスカイト太陽電池（以下、PSC）を設置し、実環境下での発電量の測定や構造物への取付方法などを検証します。

営業している鉄道施設を活用するペロブスカイト太陽電池の実証実験は、中部地区では初めての取り組みとなります。（当社調べ）

### 1. 実証実験の背景と目的

2050年のカーボンニュートラル実現に向け、従来型のシリコン系太陽電池では設置が困難だった屋根やビル壁面に太陽電池を取り付けて、再生エネルギーの活用を拡大する社会要請があります。

愛知県では全国に先駆けてPSCの社会実装を図るべく、産官学が連携した「あいちペロブスカイト太陽電池推進協議会」が設立されました。

当社はこの取り組みに賛同し、名古屋鉄道株式会社と連携して実証実験フィールドを提供し、検証結果を当協議会にフィードバックしてまいります。

### 2. 実証実験の概要

実施期間：2026年度内開始～2028年度末（予定）

実施場所：名古屋鉄道株式会社 神宮前駅ホーム屋根

検証項目：

- PSCパネルの施工性および工期等の検証
- 実環境下における発電量・発電効率等の計測
- 経年変化や耐久性のデータ収集等

### 3. 今後の展望

当社は本実証実験を通じて得られた知見を当協議会で展開し、PSCの取付施工技術などを中心に関係事業者への情報共有を図ります。あわせてカーボンニュートラル社会の実現に向けたPSC設置のモデルケース創出等に関して、当協議会に協力してまいります。また、本実証実験を通じて一般市民にPSCの先進性、有用性などを広報し、PSCの飛躍的な普及を支援してまいります。



【参考】「ペロブスカイト太陽電池」について

ペロブスカイト太陽電池は軽量で柔軟性がある次世代の太陽電池です。その特徴を活かして、建物壁面や重量に制約のある屋根等への設置が可能となることから、飛躍的に普及することが見込まれています。実証実験等により得られた知見を活用しながら鉄道施設、ビル、公共施設等への展開を図り、再生可能エネルギーの拡大に貢献してまいります。

【参考】「あいちペロブスカイト太陽電池推進協議会」について

愛知県が事務局となり、PSC 開発メーカーである株式会社アイシン、電力会社、取付施工会社、自治体等が参画し、PSC 拡大普及に向けた課題解決、投資活性化を促進し、全国に先駆けて社会実装することを目指します。

愛知県：あいちペロブスカイト推進協議会について

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/psc-boshu.html>

愛知県：愛知県庁西庁舎における実証開始について

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/psc-project-main.html>



愛知県庁西庁舎における実証開始式の様子

写真提供：愛知県

【関連リンク】

名鉄グループ環境保全への貢献

<https://www.meitetsu.co.jp/sustainability/environment/index.html>

本件に関するお問い合わせ先：

名鉄E I エンジニア株式会社

電話番号 052-678-1771

